

教会はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです。

エペソ人への手紙一章二三節

2016(28)年 週 報

オープン礼拝

5月15日

「いこいの水のみぎわ」

第3聖日

第3455号

聖
言

主は私を緑の牧場に伏させ、いこいの水のほとりに伴われます。詩篇23:2

主の弟子となる④

第一課 福音のメッセージ
福音を受け入れることは弟子となる第一歩です。福音は、文字通りには「良い知らせ」、つまりイエス・キリストに関する良い知らせと云う意味です。キリスト教信仰に進むためには、まず福音を最も簡潔な形（使徒たちが初代教会に教えたような形）で理解していなければなりません。この小冊子「主の弟子となる」の学びは、使徒の働き一〇ノ三四〜四八のみことばから始めたいと思います。これはペテロの説教の一つ、しかも異邦人（ユダヤ人以外の全ての人）に対した語られた初めての福音です。ペテロはこのメッセージに、使徒によって宣べ伝えられた福音メッセージの優れた模範です。初代教会は、宣べ伝えられた福音を「ケリユグマ」（新約ギリシャ語で「告知、宣教」と呼びました。そして誰でもバプテスマを受け、教会員に加えられる前に、この「ケリユグマ」を理解しなければなりません）でした。

（CIBTE主の弟子より）

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一六年五月八日午前一〇時 礼拝 山本牧師

「光の結ぶ実」

「光の結ぶ実とは、あらゆる善意と正義と真実なのです。」（エペソ五ノ九）

祈り

今日は母の日です。十戒の第五番目にあなたの父と母を敬いなさいとの言葉があります。クリスチャンに新しく生まれた者は当然神を愛するとともに父母を愛することができますようにお願いいたします。

母の日の起りはアメリカの教会学校の教師であるジャスビーさんが、十戒の第五番目にあるあなたの父と母を敬いなさい。という御言葉を生徒に教えていました。年月がた、母の記念会にそれを思い出し、カーネーションを飾り、母を偲びました。それを聞いたワナメーカーというデパートメントストアの創立者が自分の店で母にカーネーションを贈る事をはじめました。それがアメリカ全土に広がったのです。生きているお母さんには赤、召されたお母さんには白いカーネーションを贈るのです。私は祈れない。きよくならない。伝道できない。聖書を読めない。といつてはなりません。神はあなたを作り変えて下さいませ。なぜなら、以前は暗やみでしたが、今は主にあつて光となりました。光そのものになりました。エペソの信者の身分が変えられたことが主に起因している入ることを明示しつつ（八節）その身分にふさわしく生きて行くことを命じます。その生き方は善意と正義と真実であるところの実を聖徒にもたらし（九節）それによつて聖徒は、神に喜ばれることを見分けることができますようになります。信仰というものも、棚ぼた式で祝福を得るものでなく、光の子と変えられたものは善意と正義と真実をも

たらしめます。それによつて神に喜ばれることを見分けることができ、最終的には神に喜ばれる実を結びます。エペソの聖徒に実を結ばない暗やみの業に加わる者がいた。不正で富を得、不倫で欲望を満たそうとする者がいた。光の子は「実を結ばない暗やみのわざ」に加わつてはいけません。

二〇一六年五月一日午後七時 祈祷会 山本牧師

「天使ガブリエル」（ダニエル連第一九回）

「私は、ウライ川の中ほどから、『ガブリエルよ。この人に、その幻を悟らせよ』と呼びかけて言っている人の声を聞いた。」（ダニエル八ノ一六）

本文概観 本文は一〜一四節に出てきた雄羊と雄やぎの幻について、御使いガブリエルが解き明かす内容です。ダニエルは神が遣わされた御使いガブリエルが語りかけたとき、その前で意識を失い倒れてしまいます。ガブリエルの解き明かしによると、この幻は第一義的にはイエス・キリストの初臨によつて、新約時代が到来する前の「新・旧約の中間時代」に起こる事件に関するものでした。

リバイバルを祈る

創立者紺本夫妻の信仰により建てられた教会です。今は集会出席者は僅かで閑散としています。多くの親身に心配したださる方が、建物を有効活用して収入の源泉を確保して教会を維持するプランを立ててください。しかし、イエス様が昇天された後の教会は私たちの教会よりも一層教会維持が困難でした。なぜなら、礼拝する会堂もなく、おまけに、ユダヤ人やローマ人からも迫害されていたのです。そのような厳しい環境の中でも着実に聖霊がお働きになり人と数とも日ごと夜毎に増し加わりました。教会を維持するために部屋を貸したりする心配は皆無でした。リバイバルのみが神様の教会を発展する秘訣です。